

七尾市農業委員会だより

2023
新年

令和5年1月1日発行／発行 七尾市農業委員会／編集 農業委員会だより編集委員会
TEL 0767 (53) 8440／FAX 0767 (52) 7765／E-mail:nougyouinkai@city.nanao.lg.jp

No.67



写真：灘浦（橋本義則）

寺坂岡川須橋北法酒加辻川花大長萩山	委員	木	会長職務代理者	坂井	会長
井本崎島崎本谷京井地	上園濱田原本	下	豊	助	
英良	五昭良俊廣	俊茂	陽	俊正	
雄正康	二夫子一照稔隆典伸一昭章彦秋	秋		光	

農業委員

事務局職員一同	村中道出村細中桜石福長出山西岩岩伊前長中竹白	務瀨山海島田谷島井坂田田村田野見木豆吉川	局山島田谷島井坂田田村田野見木豆吉川	員峰	隆祐正明宗政竜純善次	光清	信	良俊	茂久
	行博雄治明郎満慶太也郎男隆猛秀稔一明勝春雄博								

農地利用最適化推進委員

明けまして
おめでとぅございます
令和五年元旦 七尾市農業委員会

新年明けましておめでとつございませす



七尾市農業委員会

会長 坂井 助 光

皆様方には輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、農業委員会業務等へのご支援、特に農地の利用状況調査にご協力を頂きましてありがとうございます。

一年を振り返ってみると水害等があり気象変動の大きな年であつたとともに、コロナ禍とロシアのウクライナ侵攻があり、ガソリンをはじめ生活関連商品の値上げがありました。農業におきましても肥料等生産資材の値上げがあり、次年度以降の再生産意欲の確保が大きな課題となっております。

一方、国は相続未登記農地が全農地面積の約2割もあることから、所有者不明土地の発生予防と利用の円滑化の両面から、民法・不動産登記法の改正を行いました。これにより、所有者不明、管理不全の土地等財産管理制度の見直し（令和5年4月1日施行）と併せて相続登記の申請義務化（令和6年4月1日施行）、住所等の変更登記の申請義務化（令和8年5月までに施行）がされます。また、男女共同参画の今、国の目指す女性30%の農業委員の登用問題もあり、農協、土地改良等の農業関連団体の就任率が低く、農業委員会としても協力要請を受けていることから、各地区におかれては農業委員・推進委員の選出にご協力頂きますようお願い致します。

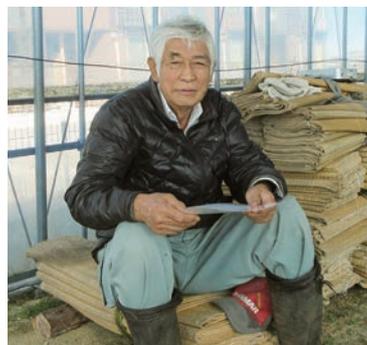
他方、トキの放鳥についても地域全体で取り組む大きな課題があり、農家の協力無くして成しえなく、農業委員会としても、七尾市と協力して取り組んで行きたいと考えており、農家の皆様のご支援ご協力をお願いします。

結びにあたり、今年にはコロナ禍が治まり世界が平和であることを期待するとともに、皆様方のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

頑張ってます!

《part 44》

オンリーワンの椎茸づくり



道田 照雄（道田農園）

菌に興味があり、親の影響を受けて17年前から椎茸づくりの準備、特色あるオンリーワンの椎茸を目指す道田農園の道田照雄さん。

能登半島は霧の発生が多く椎茸栽培には適していますが、雨や湿度の影響を受けやすいため、日頃から栽培データを蓄積、管理し安定した品質と美味しさを目指しています。もつと良い椎茸栽培を望み、こだわりはたぐさん。例えば栽培方法。原木栽培のみで、原木は自然の中で菌を休ませ、ハウスへ移動、収穫を終えた原木は、また自然の中で菌を休ませます。原木の移動だけでも重労働、寒冷紗も試行錯誤、巻き取り式を採用し、椎茸に傷がつかない工夫をしています。

労を惜しむことなく汗を流して育てた椎茸を卸す時は業者が値段を決めることがほとんど。道田さんは「自分が大切に育て

た椎茸に自分で値段をつけられないのはおかしい」と気付きました。「椎茸農家は儲からない」と言われている中で、「やっつてやろう」という強い思いで品質や価格設定、販路などを開拓。お客様の「美味しい」の一言のために頑張っています。道田さんこだわりの椎茸は肉厚で柔らかく、香りが良いため、主に首都圏や関西などの飲食店や旅館等に卸しています。

今後は後継者と一緒に冷凍椎茸や海外への出荷を考えています。冷凍椎茸は細胞が破壊されずに保管できるため、海外への出荷にも品質が維持でき、美味しい椎茸が一年中楽しめるそうです。椎茸には「レンチナン」（ガン細胞の成長を抑制する効果のある多糖体）やビタミンD、食物繊維が豊富に含まれているので、今注目の食材です。



農業委員会は

地域の農地利用を通じて、

地域づくりにも貢献しています



Q1 農業委員会の業務はなに？

農業委員会は、地域の農地を守り、活かすために「農地の利用の最適化の促進」に取り組んでいます。

農地法に基づく許認可など

- ・農地の売買や賃借の許認可等
- ・農地転用に関する事務
- ・遊休農地の現地調査・指導

農地利用の最適化の業務

- ・担い手への農地の集積・集約
- ・遊休農地の発生防止・解消
- ・新規就農、新規参入の促進

担い手対策、情報提供

- ・農業者年金の加入推進
- ・農業簿記や青色申告の普及
- ・全国農業新聞、全国農業図書

Q2 農業委員は農家しかねないの？
初めてでも大丈夫？

農業に関する仕事のため農家が多いですが、現在、農家ではない方（中立委員）もいます。農業に関する見識は必要ですが、七尾市の農業のためにさまざまな業種の方の経験を活かしてください。初めて農業委員になる方は半分程度です。まずは推進委員として活躍している方もいます。

Q3 農業委員と推進委員の違いはなに？

農業委員は七尾市の農地全体について考え、総会で意見を出し合い決定します。推進委員は農業委員と連携して当地区の農地利用の最適化業務等を行います。

Q4 女性も農業委員になれるの？

七尾市の女性農業委員は1名です。全国の農業従事者の4割は女性なので女性の視点や感性を農業に活かしてください。



総会の様子

女性農業委員の活動

橋本 良子委員

第2回石川県農業委員会女性協議会全体会が開催され、防災料理の実演会を行いました。防災時にポリ袋を使った調理方法を紹介。食材や調味料を入れたポリ袋を複数用意すれば、1つのお鍋で一度にたくさん料理ができ、洗い物も少ないため防災時にピッタリです。今回はご飯とカボチャの煮物の調理方法を実演、試食しました。参加された石川県内の女性農業委員からも「美味しい」との声がありました。



9月15日 石川県立図書館 1階 食文化体験スペースにて

第43回石川の農林漁業まつりが開催され、石川県内の女性農業委員と一緒に野菜当てクイズのブースに参加しました。子どもから大人までたくさんの方に参加していただきました。



10月15日～16日 産業展示館4号館にて

能登野菜体験会が開催され、能登で栽培された野菜の紹介と料理教室を行いました。能登で栽培されている珍しい野菜として「青パイヤ」と「まこも」のレシピを紹介、みんなで料理しました。初めて食べる参加者にも好評のレシピでした。



10月22日 矢田郷地区 コミュニティーセンター 調理室にて

農業委員・農地利用最適化 推進委員募集

令和5年7月31日をもって任期満了となる農業委員・農地利用最適化推進委員を3月6日(月)から募集します。農業に関心のある人はぜひご応募ください。

【農業委員】

応募資格

農業に関する見識があり、農業委員会が所管する事項に関し、その職務を適切に行うことができる人。

業務

農地の権利移動の許認可や転用許可にかかる意見の決定。農業の担い手への農地集積・集約化や遊休農地の発生防止・解消。農業者からの相談、助言など。

■募集人数

19人

■任期

令和5年8月1日～
令和8年7月31日

■報酬

市の規定により支給



【農地利用最適化推進委員】

応募資格

農地利用の最適化推進に熱意と見識があり担当する区域内で推進活動ができる人。

業務

農業委員と連携し、担当区域内の遊休農地の発生防止・解消に向けたパトロールや農業の担い手への農地集積などの農地利用最適化の推進活動。

■募集人数

22人(区域毎に募集)

■任期

令和5年8月1日～
令和8年7月31日

■報酬

市の規定により支給

【応募方法】

3月6日(月)～4月21日(金)までに農業委員は農林水産課へ、農地利用最適化推進委員は農業委員会へ申し込み用紙を持参してください。受付時間は平日の午前8時30分から午後5時15分までです。

※申込用紙は各窓口に配置予定(市ホームページからもダウンロード可能にします。)

問

農林水産課 ☎53-5010
七尾市農業委員会事務局

☎53-8440

全国農業 新聞

経営と暮らしに
役立つ情報がいっぱい

を購読
しましょう!

- ◆発行日 毎週金曜日
- ◆購読料 一カ月700円 年額8,400円

編集後記

いよいよ年が明けて今年も農業委員改選の年です。早いもので3年の任期もあつという間に過ぎてしまった気がします。近年、男女共同参画社会の構築の一環として農業委員会にも女性委員をもっと増やそうと云う声が高まっています。今年7月の改選時には意欲のある女性が多数応募されることをお待ちしております。

又、人知れず農業の発展に寄与しておられる方やこんなことを記載して欲しいと思われることがありましたら事務局まで連絡ください。

本年もご愛読をよろしくお願いします。

編集委員長 長田章・編集委員一同

国が支える 安心が大きくなる

担い手積立年金

農業者年金

【愛称】

3つの要件を満たせばどなたでも加入できます!

- ◆加入資格
 - 60歳未満
 - 国民年金第1号被保険者
 - 年間60日以上農業従事



税制面の優遇措置や終身年金で80歳までの保障付きなど様々なメリットがあります。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ、お申し込みは農業委員会へ
☎ 53-8440 FAX 52-7765